

# 人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

## 子どもたちの家庭学習に支援をよろしくお願いします

薫風さわやかな季節となりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大で、現在、緊急事態宣言が出され、気持ちが不安に傾く日が続いています。24日には、天理市から5月末までの臨時休校が通知され、感染症予防のためしかたのないこととはいえ、先生方共々、家庭で過ごしている子どもたちのことに思いを馳せています。令和2年度の新学期は大変な状況で始まり、まだ学級開きもできていない状態ですが、一日も早くこの感染症が治まり、子どもたちが学校で楽しく過ごせるように願っています。

さて、臨時休校となり、子どもたちに何をしてあげられるかを先生方と一緒に考えてきました。どうすれば「子どもたちが学びを止めない」で少しでも前に進んでいくことができるかということを考えながら、試行錯誤してきました。今は、主にYouTubeを使って、各担任が学習方法を動画で配信し、毎週課題をご家庭に届けるという子どもたちの自主的な学習を促し、家庭学習を支援する方法をとっています。保護者の方々にも、大きなご負担をおかけする状況となっておりますが、今は「単純な休み」ではなく、「自宅で学習をするための休み」であることをご理解いただき、ご家庭でのご協力をお願いします。また、自宅での学習を進めていく上で、子どもには自粛のストレスもたまり、動画や課題も含めてスムーズに学習できないこともあると思います。私たちも日々改善を心がけていきますが、完璧を求めず、子どもの「できるだけがんばった」という成果をご確認いただければと思います。

当たり前のことが当たり前でなくなった今、学校の存在する意味や役割を強く考えざるを得なくなりました。中でも、子どもたちにとって、学校という「つながり」がとても大切であることも感じています。学習教材としては、「NHK for School」等、全国的に休校中の今は優れたものがたくさん供給されるようになりましたが、本校の担任等の姿や声を動画で届けることで、子どもたちに少しでも安心感が与えられるなら、私たちがおこなっていることも役に立っているように思います。

そして、今は大変な状況ですが、子どもたちに身に付けてほしいことがあります。それは、自分から学ぶという力です。動画を見て課題を学習するためには、自分で時間を決めて、自分で選んだ動画を見て、自分で動画にあった課題を学習する必要があります。規則正しく過ごしていく毎日であって、自分で決めることが生活の中では大切です。本校の合言葉である「人にやさしく、自分にきびしく」の「自分にきびしく」を今こそ実践してほしいと思います。自分からやろう、がんばろうとすることは、これから先の人生でも「自立した人生」をおくる上で大きな力となります。「ピンチをチャンスに変える」子どもたちが自分からがんばれるようにお声がけをよろしくお願いします。



桜満開の丹小富士

## 2020年度 入学式



4月8日水曜日に、本校の令和2年度入学式が行われ、35名の新生が入学しました。学校が始まれば、いろいろな教室と広い運動場や体育館で、友達と一緒にたくさん勉強して、思いっきり遊んでほしいと思います。そして、ひとつずつ「自分のことは自分でできる」ようになってくれればと思います。

また、同じ小学校に通う「なかま」として、上級生や同級生と一緒に、やさしい気持ちで仲よく過ごしてくれることを願っています。本校に集う全ての人々が、新しいなかまを支えていただきますようよろしくお願いします。